

スマートグラス等を活用した遠隔実習モデルパターン別コスト検証資料

コスト評価は、各機材の導入コストを1万円1PTとして概算ポイントを算出する。

各ポイントの内訳

スマートグラス	20pt
固定カメラ等	10pt
実習室用ディスプレイ	10pt
PC	10pt
通信コスト1 (zoom アプリ 1年間)	1pt
通信コスト2 (5G ルーター1年間)	2pt

1) 単一校内の遠隔実習



実習室内（クローズド環境・片方向映像のみ）

- 1 教員がスマートグラス等を装着し学生が視聴する（1 対多）
- 2 学生全員（20 名）が高性能スマートグラス等を装着し教員が評価する（多対 1）
- 3 学生全員（20 名）が標準スマートグラス等を装着し教員が評価する（多対 1）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	1 対多	30×1	10×1	10×1	1×1	51
2	多対 1	20×20	10×2	10×2	1×20	460
3	多対 1	5×20	10×2	10×2	1×20	160

実習室内（クローズド環境・双方向）

- 1 学生全員（5 名）が高性能スマートグラス等を装着し教員と双方向のコミュニケーションを取る（多対 1）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	多対 1	20×5	10×2	10×2	1×5	145

実習室外（オープン環境・双方向）

※学生側の通信環境を整えるため学生に 5G ルーター貸出が必要

- 1 教員が実習室でスマートグラス等を装着し学生が自宅等で視聴する（1 対多）
- 2 学生（20 人）が自宅等で高性能スマートグラス等を装着し教員が評価する（多対 1）
- 3 学生（20 人）が自宅等で標準スマートグラス等を装着し教員が評価する（多対 1）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	1 対多	30×1	10×1	10×1	2×20+1	91
2	多対 1	20×20	10×2	10×2	3×20	500
3	多対 1	5×20	10×2	10×2	3×20	200

2) 複数校との遠隔実習共有

A校実習室—B校実習室（オープン環境・双方向）

- 1 A教員がスマートグラス等を装着し、B校学生が視聴する（1 対外部多）
- 2 B校学生全員（20名）が高性能スマートグラス等を装着し、A校教員が評価する（多対1）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	1 対多	30×1	10×1	10×1	1×1	51
2	多対1	20×20	10×2	10×2	1×20	460

A校実習室—B校学生自宅（オープン環境・双方向）

※学生側の通信環境を整えるため学生に5Gルーター貸出が必要

- 1 A教員が実習室でスマートグラス等を装着し、B校学生が自宅等で視聴する（1 対多）
- 2 B校学生（20人）が自宅等で高性能スマートグラス等を装着し、A教員が評価する（多対1）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	1 対多	30×1	10×1	10×1	2×20+1	91
2	多対1	20×20	10×2	10×2	3×20	500

3) 企業と学校との遠隔実習共有

C企業調理場—A・B校実習室（オープン環境・双方向）

- 1 C社員がスマートグラス等を装着し、A・B校学生が視聴する（外部1 対多）

	モデル	スマートグラス等	PC	ディスプレイ	通信コスト	index
1	1 対多	30×1	10×2	10×2	1×1	71